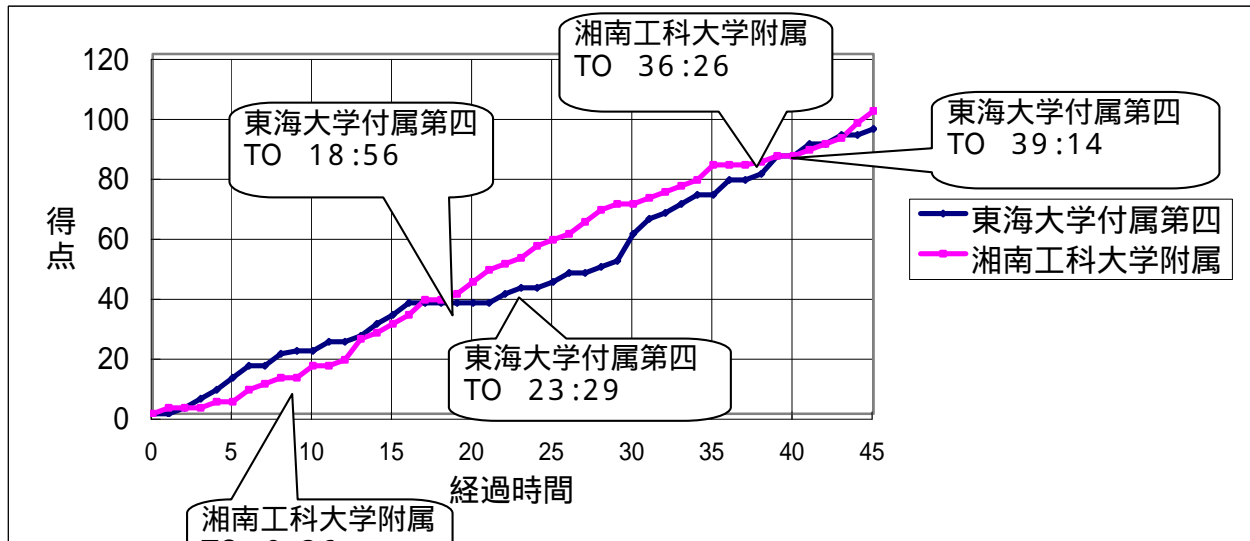


大会名	平成19年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会第60回全国高等学校バスケットボール選手権大会	B1	10:00	男子 2回戦	
		東海大学付属第四	95	21 - 16 16 - 28 23 - 26 26 - 16 9 - 15	101
		北海道			湘南工科大学附属 神奈川
期日会場	2007年(平成19年)7月30日(月)		唐津市文化体育館		

主審 山内 俊幸 副審 川原 禎仁



東海大学付属第四

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	村田 勇人	14	2	3	2	4
○ 5	祐川 良太	20	0	8	4	4
6	竹谷 篤基	0	0	0	0	0
7	工藤 昌太	6	0	2	2	0
8	廣瀬 優磨	0	0	0	0	0
9	古川 雄斗	0	0	0	0	0
10	大友 勇司	0	0	0	0	0
11	大熊 祐輔	0	0	0	0	0
○ 12	安部 秀斗	18	4	3	0	1
○ 13	佐藤 文哉	12	0	6	0	5
14	野原 健太郎	15	4	1	1	3
○ 15	増田 源士	10	0	3	4	5
16						
17						
18						
コーチ	佐々木 睦己					
	合計	95	10	26	13	

湘南工科大学附属

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	森田 洋介	39	5	8	8	2
○ 5	清田 翔馬	28	0	12	4	3
○ 6	芹澤 義仁	14	0	7	0	4
○ 7	高橋 孝爾	14	0	7	0	5
8	星野 健太	0	0	0	0	0
9	最賀 論紀	0	0	0	0	0
10	佐藤 祥啓	0	0	0	0	0
11	山田 夏輝	0	0	0	0	1
12	鈴木 翔大	0	0	0	0	1
13	野添 駿	4	0	2	0	0
14	大野 将司	0	0	0	0	0
○ 15	岸 涼太	2	0	0	2	1
16						
17						
18						
コーチ	横山 秀夫					
	合計	101	5	36	14	

はスターター(はキャプテン) 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

1回戦を圧倒的な攻撃力で勝ち上がった東海大第四とアップテンポな試合運びで関東大会を制した湘南工大附の対戦は、延長の末95対101で湘南工大附が劇的な勝利を収めた。第1P、東海大第四はハーフコートマンツーマン、湘南工大附はオールコートマンツーマンでスタート。東海大第四は#12安部が連続3Pを決めると、湘南工大附も#4森田の華麗なアシストから#5清田がゴール下で返す。21対16で第1Pが終了した。第2P、湘南工大附が出だしから持ち味をいかんなく発揮し、#4森田がアシスト、得点を量産する。このピリオド3P3本を含む13得点をたたき出し、残り3分37対38と逆転に成功。東海大第四も#13佐藤のジャンプシュートで対抗するも37対44で前半が終了した。第3P、湘南工大附は前半の流れそのままに、#4森田を起点に得点を重ね、残り2分49対68とリードを広げる。終盤東海大第四も粘りを見せ60対70で最終ピリオドを迎えた。第4P、東海大第四は#5祐川のゴール下、#14野原の3Pで怒涛の追い上げを見せる。残り1分、ついに86対86と同点に追いつくとそのまま延長へ。一進一退の攻防の中、湘南工大附#4森田の3Pが決まり、勝負あり。追いつがる東海大第四を振り切り、湘南工大附が大熱戦を制した。

記載者 金岩 貴之 (所属) 佐賀県バスケットボール協会